

進路だより

4月号



都立光明学園校長 田村 康二郎
担当：支援部進路指導

<進路指導にかかわる最新情報を掲載！「進路だより」について>

今年度も「進路だより」を随時発行し、肢体不自由・病弱両教育部門の学園生及び保護者の皆様にかかわる障害福祉や就労・進学について、様々な情報を掲載・紹介して周知・共有を図ります。北棟1階保護者控室及び西棟への通路の壁面やラックには、進路にかかわるチラシやポスター、案内等を掲示しています。来校の際はぜひ御確認ください。



<今年度の進路指導部担当者について>

今年度の進路指導部は、両部門（寄宿舍も含む）で12名の体制となっています。担当者は右表の通りです。御承知おきください。

進路指導にかかわる御相談・御質問等については、いつでもお気軽に担任にお伝えください。担任を通して各学部・学年の進路指導担当者と情報共有し、進路面談の実施を含めて対応していきます。右一覧にありますように担当学部・学年は決まっているものの、進路指導の性質上、担当以外の学部・学年の進路指導にかかわることもあります。御理解・御協力ください。

SB両部門で進路ニーズが多様化してきています。御家庭と学校で連携し、児童・生徒の多様な進路ニーズを実現していきましょう。

<支援部進路指導担当者一覧>

主幹教諭	岡田 典子
主任教諭	大和田 耕平
【肢体不自由教育部門（S部門）】	
小学部	平井 あゆ美
小学部	馬場 詠万
中学部	元藤 翔
高等部	1年：菊池 優奈
	3年：前澤 友加里
【病弱教育部門（B部門）】	
本校（中・高）	阿部 美奈子
	内久根 麻美
病院訪問	南雲 恵
そよ風分教室	西本 佳代
【寄宿舍】	菅井 聡

<放課後に販売開始！近隣事業所による飲食品の出張販売について>

事業所名	所在区	販売品目
喜多見夢工房・上町工房	世田谷	焼き菓子、ジャム
下馬福祉工房		焼き菓子
まもりやま工房		焼き菓子
白梅福祉作業所		焼き菓子、羊羹
まごの手便		パン、焼き菓子
さわやかはーとあーす世田谷		パン
ワークイン翔	目黒	焼き菓子
かみよん工房		パン、焼き菓子
渋谷まる福	渋谷	パン、焼き菓子

明日12日（火）から、本校近隣事業所による出張販売が始まります。左表1は、今年度に出張販売を行う事業所をまとめたものです。販売時間は、学園生下校後の「15時55分から16時40分」の45分間を基本とし、北棟2階職員室前にて実施しています（休業中については「12時30分～13時15分」で販売予定）。

表2：4月の出張販売予定について

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
11	12 まごの手便	13 はーとあーす世田谷	14 ワークイン翔	15
18	19 下馬福祉工房	20 白梅作業所	21 渋谷まる福	22 まごの手便
25	26	27 はーとあーす世田谷	28	29

※出張販売を行わない日程は灰色で塗りつぶしています。

表面表2は今月の出張販売予定です。今後も適宜各月の販売予定をお知らせします。コロナ禍ではありますが、感染症予防対策（検温、手指の消毒、マスクの着用など）を徹底の上、放課後に来校される際は、保護者の皆様もぜひ足を運んでいただけますと幸いです。

< 高等部卒業後に短期の公共職業訓練を実施！東京しごと財団からのお知らせ >

公益財団法人東京しごと財団の発行冊子「いんくる No.48」（年間4回発行）より、障害者委託訓練事業（以下、訓練事業）を紹介します。この訓練事業は短期の公共職業訓練となります。4つの訓練コースがあり、自分のニーズに合うコースを選択し受講することが可能です。この訓練事業の概要を下表3にまとめましたので御確認ください。

表3: 障害者委託訓練事業の概要について

目的	多様な委託先機関を活用して、障害者の能力や適性及び障害者雇用ニーズに対応した委託訓練を実施することにより、「就職又は雇用の継続に必要な知識・技能の習得」を図ります。また、職業訓練機会を充実させるとともに、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の趣旨の推進も図ります。
対象者	<p>◆「身体障害者手帳、愛の手帳（療育手帳）、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方」または「知的障害、精神障害、発達障害、高次脳機能障害、難病等があり、公的な判定書（意見書・診断書）、難病指定の医療受給者証等をお持ちの方」</p> <p>◆その他の条件は以下のとおりです。受講申込みはハローワークとなります。</p> <p>①居住地管轄のハローワークに求職者登録を行い、訓練受講の推薦を受けた方</p> <p>②訓練を受講して、就職しようとする意志のある方</p> <p>③障害の症状が固定（安定）していて、訓練に支障がない方</p> <p>④訓練施設に通うことができる方 ※「e-ラーニング」は通所困難な都内在住の方が対象</p>
訓練コース	<p>①【知識・技能習得訓練コース】⇒就職に必要な基礎的知識と技能を習得 訓練内容：単に知識・技能を身につけるだけでなく、就労に必要なビジネスマナー、模擬面接、履歴書の書き方等の指導も行います。</p> <p>②【障害者向け日本版デュアルシステムコース】 ⇒知識と技能に加え、職場実習も行う一体的訓練 訓練内容：集合訓練で知識と技能を習得。それらの定着を図るため、職場実習を効果的に組み合わせ実施します。</p> <p>③【実践能力習得訓練コース】⇒実際の職場環境を活用した実践的な職業能力を習得 訓練内容：障害者を雇用あるいはこれから雇用を検討している企業が実際に行っている業務の作業実習を中心に訓練を実施。</p> <p>④【e-ラーニングコース】⇒通所困難な方を対象とし、在宅でIT技術を習得 訓練内容：在宅でインターネットを利用して、教材の配信や技能指導等を実施。訪問指導も含めた面接指導も実施。</p>
備考	<p>・現在の募集状況については、右QRコードから、東京しごと財団ホームページの「受講生募集中コース公募一覧」を御確認ください。</p> <p>・雇用の継続を目的に、スキルアップや職域拡大を目指す、在職中の方向けのコース「在職者訓練コース」もあります。このコースの受講申込みには勤務先の承諾が必要です。</p>



○問合せ先：公共財団法人東京しごと財団 障害者就業支援課 委託訓練推進事業班
TEL：03-5211-2683

併せて、就職活動のノウハウや就職後のビジネススキル等を学べる4日間の「就活セミナー」も開催しています。障害のある方と就労支援機関職員がペアになって参加し、ワークや演習を通して「働く準備」と「働き続ける準備」を行う、知的障害者もしくは精神障害者・発達障害者を対象としたセミナーです。こちらのセミナーも、学校卒業後の方の参加を想定しています。詳細は右上QRコードから東京しごと財団障害者就業支援課企画普及係のホームページで御確認ください。



<高校・大学・専門学校への進学希望者必見！進学図書コーナーについて>



昨年度末の進路だよりでも御紹介しましたように、北棟2階B部門高等部2学年教室（N2-04）前の廊下に「進学図書コーナー」を設置しました。高校受験から大学・専門学校受験に関する書籍が揃っていますので、受験希望者は自分に関係する図書資料を手にとって、進学希望者同士の情報交換も含めて、必要な受験情報を収集してください。今後も進学関連の冊子やチラシ、資料が届き次第、この進学図書コーナーの充実につなげる予定です。このところ、受験で問われる力が変わってきています。進学希望を実現

するためには、最新の受験情報は不可欠です。積極的に活用ください。

なお、4月に入り大学等でのオープンキャンパスが始まっています。志望校の具体的な情報を収集する貴重な機会ですので、各自で参加エントリーを進めていただくと幸いです。オープンキャンパスで収集した情報や資料は学校に持参いただき、担任との情報共有を図ってください。特に、総合型での受験を希望している場合は、エントリーシートや受験スケジュールの確認、他の大学等との併願可否の確認は確実にを行う必要があります。志望校選定に必要な情報をしっかり収集していきましょう。

<S部門の新生が対象！居住区への情報提供の同意書提出について>

毎年、年度当初に居住区への情報提供の可否について確認しています。別途プリントを配布しますので、期日までに回答用紙を担当まで御提出ください。基本的な対象は新生（小学部1年生・中学部1年生・高等部1年生）ですが、昨年度本校に転入した児童・生徒も対象とします。行政からの依頼に基づいて提供する在学児童・生徒情報は、各地域の障害福祉サービスの創設や障害福祉計画策定などの基礎データとなり、卒業後の生活だけでなく、現在の生活向上に資する情報提供となっています。この情報提供同意に御理解いただけますと幸いです。なお、新生以外の児童・生徒は、前年度までの同意確認に基づいて、情報提供することになります。情報提供の同意の有無は、当該学部にて在籍中を有効期間としていますので御承知おきください。



<企業等への就職を希望する高等部3年生が対象！「求職登録」について>



例年、企業等への就職を希望する高等部3年生（障害者手帳所持者）を対象に、本校を管轄するハローワーク渋谷の専門援助第二部門で「求職登録」を行っています。求職登録では、事前に作成した「障害者求職申込書」を持参し、担当者と保護者同席のもとで面談を行います。面談では希望する職種・業態やこれまでの実習経験・感想などが話題になります。御家庭でも話題にいただき、登録の面談に向けて準備いただけますと幸いです。また、ハローワークの担当者から、企業等への就労

に向けて大切にすべきことについても資料に基づいた解説があります。希望する企業等での実習実施に向けて、生徒本人が実習当日に力を十分発揮できるように、学校と御家庭で課題を共有していきたいと考えています。なお、具体的な訪問日時は学校が窓口となって連絡調整します。対象生徒は、御家庭の都合確認を行いますので御協力ください。

<S部門中・高等部が対象！進路希望調査票の活用について>

今年度も中学部・高等部生徒を対象に、面談を行う際に進路希望調査票を実施します。この進路希望調査票は、各学部3年間で継続的に活用します。調査時点での進路ニーズを確認して、ニーズを実現する諸課題の解決を確認していく大切な資料です。面談に向けては、御家庭内でも当該学部卒業後の進路希望を話題にして生徒本人の希望を御確認いただき、面談の際に担任と情報交換・共有を図っていただけますと幸いです。また、当該学部卒業後の生活に不安等がある場合は、お気軽に担任まで御相談ください。

